

会 議 録

1 会議名

令和5年度第2回大島区地域協議会

2 議題（公開）

1 報 告

(1) 中山間地域農業「将来ビジョン」の完成と実践に向けた取組方針について

2 協 議

(1) 地域活性化の方向性について

3 その他

(1) 令和5年度第3回地域協議会の開催日について

3 開催日時

令和5年5月24日（水）午後2時から4時まで

4 開催場所

大島就業改善センター 3階 大会議室

5 傍聴人の数

2人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：丸田新一（会長）、武田昌午（副会長）、飯田國男、飯田多津子、飯田敏郎、
内山信、内山元栄、中村朝彦、丸田松男、吉野健治
- ・ 事務局：大島区総合事務所 岩野所長、岩野次長、武田市民生活・福祉グループ兼
教育・文化グループ長、総務・地域振興グループ 高橋班長、篠原主任
- ・ 浦川原区総合事務所：産業グループ 中島班長、長井主任

8 発言の内容

【丸田会長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上

の出席を確認、会議の成立を報告。

- ・本日の会議録の確認は、委員番号10番丸田松男委員に願います。
- ・報告事項（1）中山間地域農業「将来ビジョン」の完成と実践に向けた取組方針について、事務局に説明を求める。

【中島班長】

- ・中山間地域農業「将来ビジョン」の完成と実践に向けた取組方針について、資料No. 1に沿って説明。

【丸田会長】

- ・報告事項（1）について、質疑を求めるもなし。
（中島班長及び長井主任 退出）
- ・協議事項（1）地域活性化の方向性の作成について、事務局に説明を求める。

【岩野次長】

- ・本日のグループワークの進め方について、前回配布資料No. 4に沿って説明。
- ・時間配分については、前回の続きで付箋の張り出しを20分、グループ内でのまとめを30分、合計50分で行っていただきたい。その後、各グループ5分程度で意見等を発表していただきたい。

【丸田会長】

- ・事務局の説明について、質疑を求めるもなし。
- ・前回と同じメンバーで、グループワークを行う。
- ・Aグループは、私、飯田國男委員、飯田多津子委員、内山信委員、内山元栄委員、武江一義委員、Bグループは、武田昌午副会長、飯田敏郎委員、中村朝彦委員、山岸久雄委員、吉野健治委員、丸田松男委員とする。
- ・また、各グループには、オブザーバーとして事務局職員が参加する。Aグループは高橋班長、Bグループは篠原主任とする。
- ・グループワークは、午後3時10分を目途にまとめてもらい、その後発表とする。
（グループワーク）

【丸田会長】

- ・会議を再開する。
- ・Aグループから順に発表を求める。

【内山（元）委員】

- ・ Aグループでまとめた意見について発表する。
- ・ 大島区の強みとして、自然が豊かであるというアンケート結果が出ており、山菜採りができる、ホテルが多いなど、山の恵みに関する意見が多数出た。
- ・ また、全年代において、お米がおいしいとのアンケート結果より、農業が強みであると考えたが、後継者の育成が課題となっていると感じている。
- ・ 地元の施設としては、診療所、鉄道、福祉施設があり、生活の中で最低限必要なものが揃っているという強みがある。また、青空市場、日本一うまいトコロテンがある等の意見が出た。
- ・ 地域の活動について、関心のある・なしに関わらず、活動に参加する人は、少しでも地域の役に立ちたいという気持ちと、人付き合いが大事であると感じている人が大半を占めている。一方で、女性においては、参加していない、または関心がないと回答した人の割合が多いとのアンケート結果が出ている。
- ・ イベントとしては、高齢者に人気の才の神、若者から高齢者まで楽しめる灯の回廊、おおしま夏まつり等を残していきたい。
- ・ 居住意向について、大島区のことを好きと回答した人は全体の8割を占めているが、実際に暮らしていきたいかとなると5割程度になってしまう。しかしながら、全体的に大島区が好きな人の割合が多いということを再認識できた。
- ・ 除雪の支援に対する要望が、全年代で最も多いことから、支援と対応が必要である。高齢者の単身世帯だけでなく、高齢者世帯全体にも何かしらの補助が必要ではないかとの意見が出た。
- ・ また、車を使用できない人のための乗合タクシーや、出張販売などの買い物支援も必要であるとの意見が出た。

【武田副会長】

- ・ Bグループでまとめた意見について発表する。
- ・ 全年代で水や食べ物がおいしいとのアンケート結果から、大島区の強みは、おいしい水、おいしい食べ物であると考えた。具体的には、湧き水や清水が人気であるとの意見が出た。また、春のブナ林、秋の紅葉など、自然が豊かで景色が良いということも、全年代から意見が多く、大島区の強みであると考えた。
- ・ 地域活動について、アンケート結果を男女別で分析したところ、女性において、参加していない、または関心がないと回答した人の割合が多いことが分かった。この

ことから、女性が参加しやすいような環境を整え、地域活動への女性の参加を推進していくことが必要ではないかとの意見が出た。

- ・除雪の支援に対する要望が、全年代で最も多いことから、どのような支援が必要か具体的に考えていく必要があると感じた。健康で安心して暮らしていける環境を整えることが最重要であり、この支援には力をいれていく必要があると考えた。

【丸田会長】

- ・各グループの発表について、質疑を求めるもなし。
- ・事務局に内容の確認を求める。

【岩野次長】

- ・全体を通して、アンケートの設問からキーワードの拾い出しを行い、地域活性化の方向性についての構成要素やスローガンへつながる分析ができたのではないかと感じる。今回まとめていただいた内容については、事務局で整理を行い、次回の協議会にてお示しする。

【丸田会長】

- ・今ほど、事務局から説明があったとおり、事務局に整理を依頼することとする。
- ・次に、その他事項(1)令和5年度第3回地域協議会の開催日について、6月21(水)午後2時から大島就業改善センターで開催することとしてよいか。

(「はい」の声)

- ・他に発言を求める。

【飯田(敏)委員】

- ・地域協議会とは直接関係ないが、毎年春に市から労働賃金の通知が届いていたが、今年届いていない。金額の変更はないか。

【岩野次長】

- ・金額の変更はない。市の農業委員会より、以前までは通知を出していたが、昨年からは通知を出さないことで決定している。今後も通知に関しては出さないため、ご承知おきいただきたい。

【丸田会長】

- ・他に発言を求める。

【岩野次長】

- ・事務局より、いくつか情報提供をさせていただく。

- ・まず、地区別懇談会の開催について報告する。日程について、大島地区は、6月6日（火）午後6時30分から大島生活改善センターで、菖蒲地区は、6月9日（金）午後4時から菖蒲農村環境改善センターで、保倉地区は6月13日（火）午後6時30分から大島若者交流会館で、旭地区は6月14日（水）午後6時30分から大島旭農村環境改善センターで行う。これらについては、「おおしまだより」5月25日号にも掲載した。
- ・また、移動市長室の開催についても同様に掲載した。日程は、7月13日（木）午後2時から8時30分までの間で、大島コミュニティプラザで行う予定である。市長と面談形式により、意見交換を行う団体及び個人を募集させていただいたところである。
- ・なお、今回に関しては、意見交換しやすいよう市の方でテーマを設けさせていただいた。テーマは、第7次総合計画の5つ基本目標とし、その中から1つを選んで意見交換をしていただく形式となる。具体的な内容については、前回協議会にて配布した第7次総合計画ダイジェスト版の7ページ目から、詳細が掲載されているため、そちらを確認いただきたい。委員の皆様においては、地域に戻られた際に、声掛けをお願いしたい。
- ・次に、大島中学校の閉校記念事業について、現時点で決まっているものを報告する。大浦安の中学校統合に伴い、大島中学校の閉校記念事業を実施することが、5月9日の第1回閉校記念事業実行委員会にて決定した。閉校記念式典は、10月14日（土）に大島中学校体育館で開催予定であり、そのほか、記念樹や記念碑のようなものの作成検討や、記念誌の発行準備を進めているところである。また式典が終わった後、会場を別にして「思い出を語る会」を執り行うことが決まっている。内容や規模は、各部会を設けて検討している状態であるため、決まり次第、皆様に情報提供をさせていただく。

【武田グループ長】

- ・次に、令和5年度の新型コロナワクチン接種についてお知らせする。春開始接種の実施期間は、5月8日（月）から8月31日（木）であり、対象者は、初回接種を完了し前回接種から3か月経過した65歳以上の人、12歳以上64歳以下の基礎疾患を有する人、そのほか重症化リスクが高いと医師が認める人が対象となる。
- ・大島区の集団接種は、7月2日（日）浦川原コミュニティプラザで行う。個別接種を

希望する人、接種を希望しないとコールセンターに意思表示をしなかった人に対して、日時と会場を指定した集団接種の案内を送付予定であり、5月15日(月)以降、日程に合わせて順次発送する。

- ・これまでと同様、バスの送迎も実施予定である。個別接種について、65歳以上の人で希望する人はコールセンターへ連絡して申し込みを行う。
- ・64歳以下で基礎疾患などを有する人は、個別接種が原則のため、接種券の申請が必要となる。接種を行う医療機関は、市の委託であり、申請受付については、コールセンターのほか、総合事務所窓口でも行っている。いずれの接種についても市の指定する医療機関となっている。

【岩野次長】

- ・最後に、6月17日(土)の「あぜ道ほたる・夢灯り in ほたるの里」について情報提供する。大島地区振興協議会が、地域独自の予算を活用して行う事業であり、委員の皆様にも、ぜひ足を運んでいただければと思う。

【丸田会長】

- ・ほかに質疑を求めるもなし。
- ・それでは、以上をもって第2回地域協議会を閉会する。

9 問合せ先

大島区総合事務所総務・地域振興グループ TEL : 025-594-3101 (内線 61)

E-mail : oshima-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。